

2025年2月27日
(株)日本線路技術

2024年度「土木学会インフラメンテナンス プロジェクト賞」の受賞について

- 株式会社日本線路技術、小田急電鉄株式会社、東急電鉄株式会社、東京地下鉄株式会社、東日本旅客鉄道株式会社の取組みである「線路データのプラットフォーム構築によるメンテナンス連携」が、2024年度土木学会「インフラメンテナンス プロジェクト賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

1. 「インフラメンテナンス プロジェクト賞」とは

土木学会が創設したインフラメンテナンス分野の表彰制度の一つで、インフラメンテナンスにより地域のインフラの機能維持・向上に顕著な貢献をなし、地域社会の社会・経済・生活の改善に寄与したと認められるプロジェクトを表彰する制度です。

2. プロジェクト内容・受賞理由

本プロジェクトは、日本線路技術、小田急電鉄、東急電鉄、東京メトロ、JR東日本の5社でコンソーシアムを発足させ、新たな保線設備管理プラットフォームの企画・運用を行いました。

日本の鉄道事業者で初の取組みとして、複数の鉄道事業者が共通使用できる保線管理プラットフォームを構築。同一プラットフォーム上でのデータ処理・蓄積や分析アプリ等の開発・相互利用が可能となり、メンテナンス技術の向上と生産性向上を実現した点が評価されました。

【土木学会 HP】

[土木学会 2024年度インフラメンテナンス表彰制度_授賞決定のお知らせ](#)



2024年度 土木学会インフラメンテナンス プロジェクト賞 表彰式(線路DX事業部 鈴木係長)

【お問合せ先】

株式会社日本線路技術 線路DX事業部 03-5284-9125